## 第 **2**

ついて議論を交わしまし

# 農と里山シンポジ

開催されました。 て「「農」と里山シンポジウム」 去る1月28日、 淑徳大学におい が

係者が集まり、 「現状と課題」、 三富の自然や農を守ろうと 「将来への展望」 これからの三富の 関

パネルディスカッション「農あってこその 都市社会」左から進士氏、大竹氏、私

セージをいただきました。 ないと景観は守れないというメッ 的な文化財であり、 あらためて三富は世界 農業が ?元気で

ます。 不可欠な存在であり、 きがあります。農は、 の保全や心の癒しなど多面的な働 うのは里地里山しかないとも言え 歴史そのものであり、 農は、 人の営みとしての文化や 生物多様性 都市に必要 都会人を救

進める政策も求められています。 豊かさの追求と共に、経済より重 生への強い期待が寄せられているの を肌で感じました。 が参加していましたが、三富の再 人間性の回復を自然再生の中で シンポジウムには大勢の関係者 当日は、 2部構成で行われまし 経済の成長と

> 会」)、 (テ ト コーデイネーターが東京大学大学 究会代表の大竹道茂氏、そして私、 授の進士五十八氏による基調講演 院教授鬼頭秀一氏 ネルディスカッション 進士先生、江戸東京・伝統野菜研 前半が東京農業大学名誉教 マ「農あってこその都市社 後半が、同様のテーマでパ パネラーに

き、 貴重なご意見と出会いをいただ 大変有意義でした。

# 研究報告会開催-三芳町政策研究所

バイザー す。 カッションを実施します。 クトチームの研究発表と政策アド 究所の1年間の研究報告を行いま 「観光のまちづくり」の3プロジェ から藤久保公民館にて、 2月29日(水)午後1 「自治基本条例」「公共交通」 -の皆さんのパネルディス 政策研 時 30

# <mark>/pikaichino.exblog.jp</mark>/ 83 マニフェスト検証 24年2月21 Ν ο. 改革のマニフェストサイクル

#### コピスみよしでパワーポイントで説明

の約束、7つの挑戦、

を自己検証。

## · 月 21 日、 町政報告会開催 町政報告会を開催 コピスみよしにて

して、

たしました。 先月、マニフェ

り組んでまいります。

日号林いさお後援会

Together !!

共に!!

く

証

★自己検証で

新春の集い~ しました。 就任してから1 年が経過し、

049-259-2228

の検証を行いました。 年間を振り返り、 マニフェスト

Tel

革など新たな制度導入や 見えてきました。 が、子育て支援政策や高齢 自らの公約は達成率が高い 分野と低い分野のあるのが 施してみて、 41 マニフェストの検証を実 ・4%の達成率でした。 達成率の高い 行財政改

者の福祉、

新たな施策の展開には

# 早くも1年が経過い 1月に町長に就任 • 4%達成 重点分野として位置づけ 今後、達成率の低い分野を が必要な分野もあります。 間をかけた議論と政策研究

スト「未来開拓宣言」3つ 価基準で採点したところ、 長や議会が採用している評 目にわたる宣言の進捗状況 産業の振興など 他自治体の首 43 項 ます。 て、 れていく必要があると考え 体の発展、 フェストを包含した町政全 を目標としながらも、マニ らず、マニフェストの達成 マニフェスト至上主義に陥 度、満足度ではありません。 町政の進捗度、 ものではありません。従っ で、 総合振興計画とは別の政策 町の未来ビジョンを定めた しかし、 マニフェストの達成率= 町政すべてを網羅した (裏へ続きます) 進展を視野に入 マニフェストは 住民の幸せ